

# 闘う全労協へ 組合大会報告

## ●NTT関連労働組合協議会第6回大会 的確な情勢分析と 断固たる闘争方針で 闘った企業年金改悪反対

NTT関連労働組合協議会 団・酒井団長は「国鉄闘争は(略称・N闘争、島本保徳議長は、七月八日都内で第六回定期大会を開いた。島本議長は「労働三権を名実共に確立しストライキを闘うまでになった。五〇歳「退職・再雇用」のさらなる成果主義賃金の導入により、多くの労働者が苦難にさらされていくが、今まさに職場に闘う必要がある」と主張し闘っている。

その後、来賓のみなさんから、激励と連帯の挨拶をいただいた。全労協・藤崎議長は「労働者が苦難にさらされていくが、今まさに職場に闘う必要がある」と主張し闘っている。

その後、来賓のみなさんから、激励と連帯の挨拶をいただいた。全労協・藤崎議長は「労働者が苦難にさらされていくが、今まさに職場に闘う必要がある」と主張し闘っている。

その後、来賓のみなさんから、激励と連帯の挨拶をいただいた。全労協・藤崎議長は「労働者が苦難にさらされていくが、今まさに職場に闘う必要がある」と主張し闘っている。



企業年金改悪反対を訴えるN闘争 (3月17日)

### ●紹介 『人のために生きよう!』(石川源嗣著)

## 中小労働運動の経験を学ぶ 組合活動家に必読書

この度、石川源嗣さんが入った。昨までは全労協の常任幹事のために生きよう!、副タイをされていた仲間、現在は「トルド」で「団結への道」労働相 東京東部労働組合委員長とNPT「談と組合づくりマニュアル」と「O法人労働相談センター」理事という本を「同時代社」から発長を兼任され活躍されています。石川さんは、一。



日本の労働運動は、後退に次ぐ後退を続け、組織率も七・八%にまで低下しています。この間の規制緩和と労働法制の改悪は、正社員を削減し、非正規労働を拡大させています。中小労組と非正規の組織化、地域労働運動は、今後の労働運動の盛衰を決するものとなります。

内容的には、例えば、すかいらーく店長の過労死と損傷、再発防止の闘い、労働相談での辞めたくても「辞めさせてくれない」という経営者独裁化、労働者の権利と組合づく

組合は一生の時代には、例えば、すかいらーく店長の過労死と損傷、再発防止の闘い、労働相談での辞めたくても「辞めさせてくれない」という経営者独裁化、労働者の権利と組合づく

価格は1冊1,000円で販売、プラス税の75円はサビンスです。

注文は、東京東部労組まで TEL 03-3300415 0803

七月十九日、大阪全労協第17回定期大会が開催された。大会は、来賓として、中岡全労協事務局長、加来おさかユニオンネットワーク代(全港湾大阪支部委員長、表

七月十九日、大阪全労協第17回定期大会が開催された。大会は、来賓として、中岡全労協事務局長、加来おさかユニオンネットワーク代(全港湾大阪支部委員長、表



不安定雇用労働者の職場実態を報告

川村全日建近畿地本副委員長、社民党、新社会党から出席をいただき、ご挨拶をうけた。

一年間の活動報告では、ゆらスタートした「労働審判相談センター」の活動、大阪全労協加盟各組合の主な開い、おおさかユニオンネットワークなど多くの共闘関係についての活動報告、三月の山崎大阪府河内町の町会議員の補欠選挙で大阪全労協の組織内候補として福田つやさんが当選したことが報告された。

当面の課題として、従来の取り組みに加えて、労働契約法制(解雇の金銭解決制度の新設、労働時間法制の見直し、有期労働契約の雇止め、ルールの新設など)は労働基準に重大な影響を及ぼす事項が多数含まれており、重要な事情で変更になった。

## 格差社会と監視社会を生み出す新自由主義NO NTT闘争へ決意新たに

電気通信産業労働組合第29回大会 開催し、新たな闘いと決意をう、奪われた血と汗を取り戻すために...

開催し、新たな闘いと決意をう、奪われた血と汗を取り戻すために...



NTT前でシュプレヒコール (3月17日)

「格差社会と監視社会を生み出す新自由主義NO!」世界の反グローバル化運動とともに、戦争とストを許さない闘いを展開しよう」という大会スローガンのもと、大内委員長は「組合員拡大と支部結成、五周年とすることで青森の大会開催が実現できた。新自由主義に反対する職場からの闘いで、退職・再雇用選択と苦闘する労働者と切り結びながら、新執行体制のなかで組合員、地域の皆さんの支援、協力で闘いを展開してきた。そのなかで新しい組合員の参加も勝ち取ってきた。この闘いの成果と今後の課題を整理し、厳し

七月一日、広島県うになされる。現場の対応にひかえ、集配再編集約化市「ビューポート」で郵力、矛盾が集中するのが現在の今までの大合理化への闘い、四分社化への帰属問題、ゆうメイト雇用継続問題などの合理化課題、メンタルヘルスケアや労働相談の取り組み、そして、郵産労との「組織協議」のあり方、各支部職場での組織拡大など全国運動と職場での主体的力量を高めることを高輪として大胆に進めることを確認した。

各地で職場の多数派への挑戦をしてきた中で、広島、安芸府中支部から松田支部長への強制配転をめぐる報告があり、大会特別決議とした。松田支部長は、三六締結信任投票で過半数を獲得、その後強制配転、組織つづきを許さず昨日六月三十日中労委、地裁へ提訴し裁判闘争に立ち上がった。また、九州長崎から参加した二〇歳代七名のゆうメイト組合員が紹介され、組織拡大への決意を新たに。本部役員は、内田委員長、棟菜副委員長、松岡書記長など全員留任し、新たに近畿地本のゆうメイトの天野さんを中心執行委員に選出された。私たちが郵政ユニオンは、来年十月一日から「民間」労組として新たな一歩を踏み出すことになると思うが、それに至るこの一年の闘いが、極めて重要なと認識している。全労協をはじめ、全国各地で共闘・協働している皆さまの一層のご支援をお願いします。(郵政労働者ユニオン中央本部書記次長 須藤和広)



東京総行動参加の郵政ユニオン (2月16日)

## ●大阪全労協第17回大会 共生社会を目指して 非正規、貧困労働者と 奮闘しよう

課題の一つであること。有期雇用そのものの規制、非正規雇用労働者の均等待遇を目指す闘い。女性、外国人、障害者などのマイノリティ労働者を含む、今やマジョリティになりつつある非正規労働者、貧困労働者と共、共生社会を目指して奮闘することを確認した。

大会後半では、昨年三月にト松本さん不当解雇撤回裁判を支える会の活動、全労協護法法組の闘い、三月下旬からスタートした「労働審判相談センター」の活動、大阪全労協加盟各組合の主な開い、おおさかユニオンネットワークなど多くの共闘関係についての活動報告、三月の山崎大阪府河内町の町会議員の補欠選挙で大阪全労協の組織内候補として福田つやさんが当選したことが報告された。

### ●郵政労働者ユニオン第3回大会

## 郵政公共サービスの破壊を許さず 郵政民営化に反撃を

七月一日、広島県うになされる。現場の対応にひかえ、集配再編集約化市「ビューポート」で郵力、矛盾が集中するのが現在の今までの大合理化への闘い、四分社化への帰属問題、ゆうメイト雇用継続問題などの合理化課題、メンタルヘルスケアや労働相談の取り組み、そして、郵産労との「組織協議」のあり方、各支部職場での組織拡大など全国運動と職場での主体的力量を高めることを高輪として大胆に進めることを確認した。

各地で職場の多数派への挑戦をしてきた中で、広島、安芸府中支部から松田支部長への強制配転をめぐる報告があり、大会特別決議とした。松田支部長は、三六締結信任投票で過半数を獲得、その後強制配転、組織つづきを許さず昨日六月三十日中労委、地裁へ提訴し裁判闘争に立ち上がった。また、九州長崎から参加した二〇歳代七名のゆうメイト組合員が紹介され、組織拡大への決意を新たに。本部役員は、内田委員長、棟菜副委員長、松岡書記長など全員留任し、新たに近畿地本のゆうメイトの天野さんを中心執行委員に選出された。私たちが郵政ユニオンは、来年十月一日から「民間」労組として新たな一歩を踏み出すことになると思うが、それに至るこの一年の闘いが、極めて重要なと認識している。全労協をはじめ、全国各地で共闘・協働している皆さまの一層のご支援をお願いします。(郵政労働者ユニオン中央本部書記次長 須藤和広)